由利本荘市立由利中学校 校報

根堀台だより

平成25年10月9日
第 61 号

校 訓「 進 歩（文 ）」「 健 康（武 ）」「 協 力（道 ）」

暖かな雰囲気に包まれて 由利中祭大盛況

全校合唱「心の中にきらめいて」

英語暗唱〇〇〇〇さん

英語弁論〇〇〇〇さん

防犯弁論〇〇〇〇さん

１０月５日（土）はお陰様で天気にも恵まれ、例年以上のお客様をお迎えし、無事「由利中祭」を開催することが出来ました。

由利地域では稲刈りもほとんど終わっており、参加される方にとっても時期的によかったことだと思います。反面、生徒にとっては昨年より１週間開催が早かったため，準備期間が短くて大変だったと思います。けれど、その限られた時間の中で、一人何役もこなしながらやり遂げたことは大きな自信となりました。

午前中は「英語暗唱弁論発表」「防犯防火弁論」「技術科の発表」と「合唱コンクール」を行いました。特に、「英語暗唱弁論」ではスクリーンに英語の訳文を提示するなど、聴衆の立場に立った工夫が見られました。

「合唱コンクール」はどこのクラスも思いのこもった歌を披露してくれましたが、指揮者と伴奏者、そして歌がひとつになって創り上げたハーモニーにはクラスのまとまりをしっかり感じることが出来ました。

そして最後の「全校合唱」は本当に感動的なものとなりました。各学級で創り上げた歌声を、全校でひとつにしたらもっとすばらしいものができると思い、由利中祭前日に急にお願いしたのですが、子どもたちは見事に応えてくれたと思います。

「全校合唱」を歌い終わった時、何人かの生徒が感極まって涙を流す姿が見られました。「合唱」を通して、「学級」「学校」が一つになった瞬間でした。とてうれしく思いました。このみんなで歌った「心の中にきらめいて」は大切な宝物になりました。

才能がきらめいていました
演劇・ユリコレ・吹奏楽

生徒会総務による進行

本校の名優たちによる演劇

リズム感溢れるダンス

美しいリコーダー演奏

爆笑を誘うコントの数々

吹奏楽と職員のコラボ

由利中祭の前半は「学習発表」を中心としたもので、午後からの後半は「演劇」「ユリコレ」「吹奏楽」など芸能や音楽を中心としたステージ発表となりました。

「演劇」の「猫又神社の謎」は出演した各俳優たちの個性が十分生かされており、快演・熱演の連続で４０分間最後まで観客を引きつける大変上手なものでした。

また、「ユリコレ」はダンスあり、コントあり、リコーダー演奏ありと盛りだくさんで時間があっという間に過ぎていきました。

子どもたちのパフォーマンスを見ていると，改めて由利中生の才能の豊かさを実感しました。

そして最後は吹奏楽の演奏でしたが、職員や生徒とのコラボなど観客の皆さんを驚かせる趣向がこらされており、楽しい時間を過ごすことができました。

由利中祭当日はこれらステージ発表の他、展示や様々な催し物もあり、子どもたちは「一人一役」以上をこなして頑張りました。自分たちだけが楽しむのではなく、ご来校された方々に十分楽しんでもらえるよう「おもてなし」の心をもって仕事に取り組んでいました。

実りの秋の一日、色々な場所、色々な場面で子どもたちの成長が伺えた「稔り豊かな由利中祭」でした。

台風24号に注意！！

天気予報では台風２４号が秋田県を通過することになっています。温帯低気圧に変わるとはいうものの、風速２０メートルの強風と強い雨が予想されます。

明日の登校時間帯には、おそらく大きな影響が無いと思いますが、河川の増水や強風で倒れた木や枝、電線や飛来物などが懸念されます。登校する際は十分注意をして、危険箇所などには近寄らないよう気をつけて登校させて下さい。